

News Release

令和4年10月17日

経 済 部

コスメブランド「THREE」を手掛ける株式会社ACROとの ハーブ原料開発に向けた連携をスタートしました

概要

唐津市は、コスメティック構想を推進する佐賀県、玄海町、一般社団法人ジャパン・コスメティックセンター（JCC）とともに、株式会社^{アクロ}ACRO（ポーラ・オルビスグループ 東京都品川区）と連携し、唐津・玄海の地域産業や耕作放棄地活用を目的とするコスメ原料の開発プロジェクトを、10月1日よりスタートしました。

1 プロジェクトの内容

ACRO 社内に設立された「THREE^{スリー}ホリスティックリサーチセンター」が唐津上場台地の風土を好んで育つハーブに着目し、「コスメティック構想」を掲げる佐賀県・唐津市・玄海町・JCC と連携し、この地に適した化粧品ハーブ原料の開発を行います。県内のコスメ環境を活かしながら、地元農家の協力のもと耕作放棄地などを活用し、ACRO 社やコスメティック構想が求める“地域産業を活かした新たな価値の創出”を目指します。

2 実施場所

唐津市・玄海町を中心とした佐賀県内

3 実施主体

（株）ACRO、佐賀県、唐津市、玄海町、玄海町薬用植物栽培研究所、
（一社）ジャパン・コスメティックセンター

（本件の問い合わせ先）

経済部企業立地課 森、副島 電話：53-7148（内線1635）

株式会社 ACRO

THREE ホリスティックリサーチセンター 佐井 k-sai@acro-inc.co.jp

コスメブランド「THREE」を手掛ける株式会社 ACRO との ハーブ原料開発に向けた連携をスタートしました

唐津市では「コスメティック構想」を掲げ、唐津市や玄海町を中心とする佐賀県・北部九州に美と健康に関するコスメティック産業を集積させ、コスメに関連する自然由来原料の供給地となることを目指しています。この度、ジャパン・コスメティックセンター（JCC）の支援がきっかけとなり、(株)ACRO による唐津・玄海地域での化粧品ハーブ原料開発プロジェクトがスタートすることとなりました。玄海町薬用植物栽培研究所（薬草園）での試験栽培を皮切りに、市内耕作放棄地を活用するなど段階的に原料化を進め、本取り組みから生まれた原料は、新たな付加価値として(株)ACRO のライフスタイルコスメブランドである「THREE」において、今後の商品に活用される予定です。

●株式会社 ACRO（ポーラ・オルビスグループ）

精油をはじめとする天然の植物成分をふんだんに使用したライフスタイルコスメブランド「THREE」などを手掛ける化粧品製造販売企業。

<https://acro-inc.co.jp/>

<https://www.threecosmetics.com/>

●「THREE ホリスティックリサーチセンター」

精油をはじめとする植物から得られる恵みと心・からだ・肌の関係を探求し、地域社会との取り組みを通じた新たな価値を創出・発信することを目的に令和4年9月2日に ACRO 社内に設立。人の在り方にとどまらず、環境や社会の在り方も踏まえた半歩先の価値を創出・発信することで「THREE」のさらなる進化を目指す。

https://acro-inc.co.jp/hrc/?utm_source=karatsu&utm_medium=Referral&utm_campaign=221017_karatsu

News Release



令和 6 年 2 月 2 0 日

経 済 部

唐津市鎮西町で、ライフスタイルブランド「THREE」の 植物栽培が本格的にスタート

概要

唐津市は、コスメティック構想を推進する佐賀県、玄海町、JCC とともに、「THREE」ブランドを展開する株式会社^{アクロ}ACRO（ポーラ・オルビスグループ／東京都）と、樹木を中心とした植物由来のコスメ原料などの開発に連携して取り組んでいます。

この度、地域の人々と樹木などの栽培を行っている市内鎮西町の畑に「THREE」のサインボードを設置し、さらに新たな苗の定植作業を行います。「THREE」の植物栽培が本格的に精油製造に向けて動き出します。

- 1 日 時 2 月 2 5 日（日） 1 4 時から
- 2 場 所 鎮西町内の圃場
- 3 内 容 「THREE」サインボードの設置、定植
- 4 参 加 者 ACRO 社員、地元農家、本連携プロジェクト関係自治体・団体など

（本件の問い合わせ先）

経済部 企業立地課

担当：森、佐々木

電話：5 3 - 7 1 4 8（内線 1 6 3 4）

〈本連携プロジェクト概要〉

「THREE」は、自然由来の原料にこだわり、心・からだ・肌のバランスを整え、自分本来の美しさを総合的に引き出すことを目指したライフスタイルブランドであり、百貨店を中心に国内外でショップを展開しています。

令和4年、「THREE ホリスティック リサーチセンター」が上場台地の気候や土壌に着目し、玄海町薬用植物栽培研究所（薬草園）にて植物の試験栽培を開始しました。現在、唐津市鎮西町の耕作放棄地を活用し数種類の樹木を中心とした植物の栽培を行っており、本プロジェクトから生まれた原料が、新たな付加価値として「THREE」の商品に活用される予定です。

このプロジェクトを通じ、自然由来原料の供給地となることを目指すコスメティック構想の取り組みをさらに加速化させていきます。

■株式会社 ACRO（ポーラ・オルビスグループ）

2008 年設立。化粧品製造販売企業。変化を続ける世の中の動きや、美の潮流を敏感に読みとり商品づくりをおこなう。

<https://acro-inc.co.jp>

■THREE

心・からだ・肌のすべてに、ホリスティック（総合的、全体的）にアプローチするブランド。スキンケア・ヘアケア・ボディケアには、精油などの天然の植物成分をふんだんに使用している。

<https://www.threecosmetics.com>

■THREE ホリスティック リサーチセンター

精油をはじめとする植物から得られる恵みと、心・からだ・肌の関係を探求し、地域社会との取り組みを通じた新たな価値を創出・発信することを目的に、2022 年 9 月 ACRO 社内に設立。

<https://hrc.threecosmetics.com/>

■上場台地

唐津市西部および東松浦郡、玄海町方面に広がる丘陵性台地。標高約 100～200 メートル。年平均気温が約 16 度と温暖であり、雨が少なく、畑作に適しているといわれる。

■コスメティック構想

唐津市・玄海町を中心とする佐賀県及び北部九州の地域資源を活かし、美と健康に関するコスメティック産業を集積させ、コスメティックに関連する自然原料の供給地となることを目指す。

産学官連携による研究開発・人材育成や、スタートアップ支援、国際取引の推進など、コスメティック産業をとおして世界と佐賀をつなぎ、人々が心から美しく健康でいられる持続可能な地域づくりに取り組んでいる。

<https://sy.pref.saga.lg.jp/sagan-beauty>

■ 一般社団法人ジャパン・コスメティックセンター（JCC）

唐津市・玄海町を中心とした佐賀県及び北部九州にコスメティック産業の集積を図ることを目的に、産学官の連携組織として 2013 年 11 月 11 日設立。

2015 年 4 月より一般社団法人。フランス等との国際取引の拡大、地産素材を活用した新しいコスメビジネスの展開、原料・製品の研究開発、国内外から企業立地等の支援に取り組む。

<https://jcc-k.com>

Press Release



令和6年4月10日
経 済 部

産学官連携で、ライフスタイルブランド「THREE」の 定植体験を行います

市は、コスメティック構想を推進する佐賀県、玄海町、一般社団法人ジャパン・コスメティックセンターとともに、「THREE」ブランドを展開する株式会社ACRO（ポーラ・オルビスグループ／東京都品川区）と、耕作放棄地を活用し、樹木を中心とした植物由来のコスメ原料などの開発に連携して取り組んでいます。

現在、鎮西町の畑（THREE Herb Garden）で地域の人々とハーブ、樹木などの栽培を行っており、この度、その畑で佐賀大学農学部が初めて参加し、新たに苗の定植作業を行います。

1 日 時 4月13日（土） 10時から

2 場 所 鎮西町内の圃場^{ほじょう}

3 内 容 圃場見学、定植

4 参 加 者 佐賀大学 学生、ACRO 社員、地元農家、本連携プロジェクト関係自治体・団体など

（本件の問い合わせ先）

経済部企業立地課

担当：森、佐々木

電話：直通 53-7148（内線 1634）

Press Release



令和6年5月10日
経 済 部

ライフスタイルブランド「THREE」のスリー 植物を初めて収穫します

市は、コスメティック構想を推進する佐賀県、玄海町、一般社団法人ジャパン・コスメティックセンターとともに、「THREE」ブランドを展開する株式会社ACRO（ポーラ・オルビスグループ／東京都品川区）と、樹木を中心とした植物由来のコスメ原料などの開発に連携して取り組んでいます。

このプロジェクトの一環として、地元生産者の協力のもと、鎮西町の耕作放棄地にて栽培した、「THREE」ブランドの原料となる植物の収穫作業を初めて行います。

1 日 時 5月14日（火）8時30分から

2 場 所 鎮西町八床地区の圃場^{ほじょう}

3 内 容 収穫、裁断作業

4 参 加 者 ACRO 社員、地元生産者、本連携プロジェクト関係自治体・団体など

※【取材を希望される皆さまへ】

当日の集合場所や時間などについてお知らせしますので、5月13日（月）17:00 までに、会社名・氏名・連絡先を下記までご連絡ください。

（本件の問い合わせ先）
経済部企業立地課
担当：森、佐々木
電話：直通 53-7148（内線 1634）